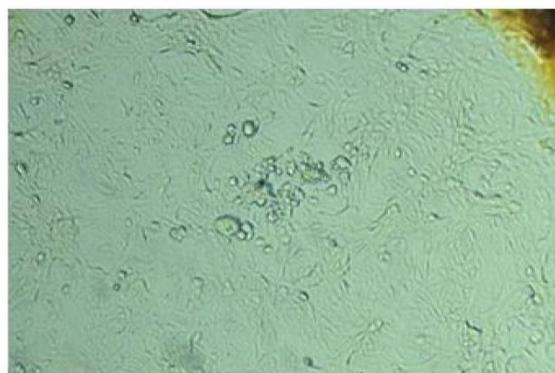


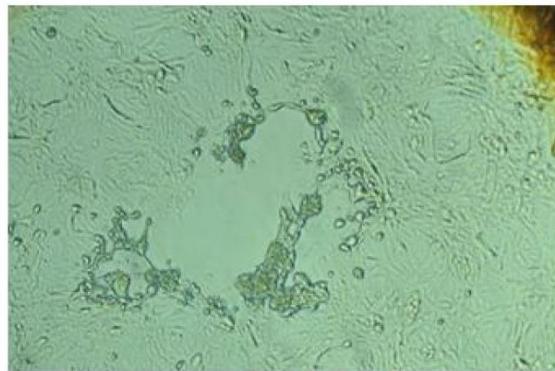
Day 0



Day 1



Day 2



### 1-1 牛疫

図2 牛疫ウイルスによりアフリカミドリザル由來のVero  
細胞上に形成された変性効果(CPE)像  
(農研機構動衛研 國保健浩原図)



1-6 水疱性口内炎  
図1 鼻の水疱病変(ブタ)

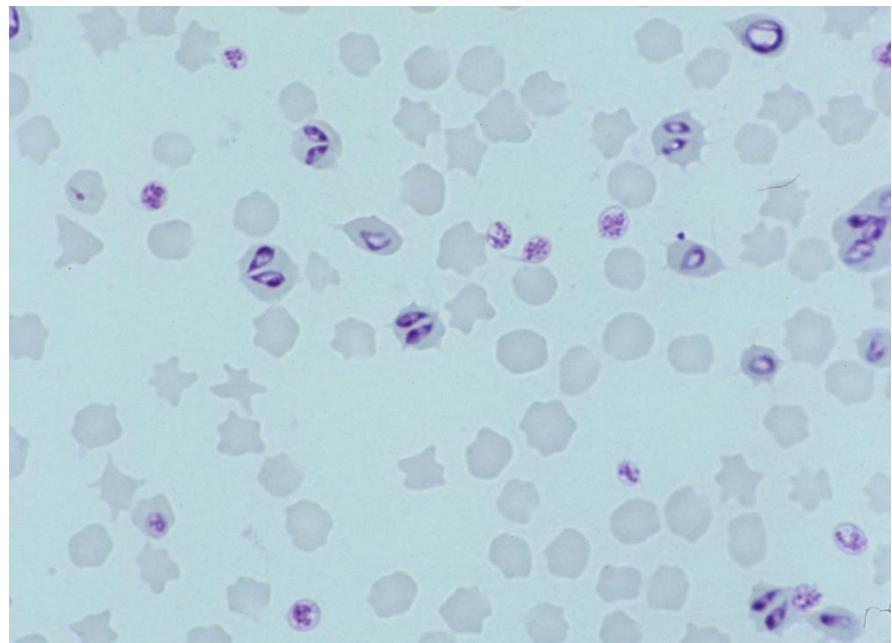


図2 舌の破れた水疱病変(ウシ)



1-12 ヨ一ネ病

図2 マイコバクチン添加寒天培地に発育するヨ一ネ菌



1-13 ピロプラズマ症

図1 *Babesia bigemina* (ウシの血液塗抹標本)(中村義男原図)

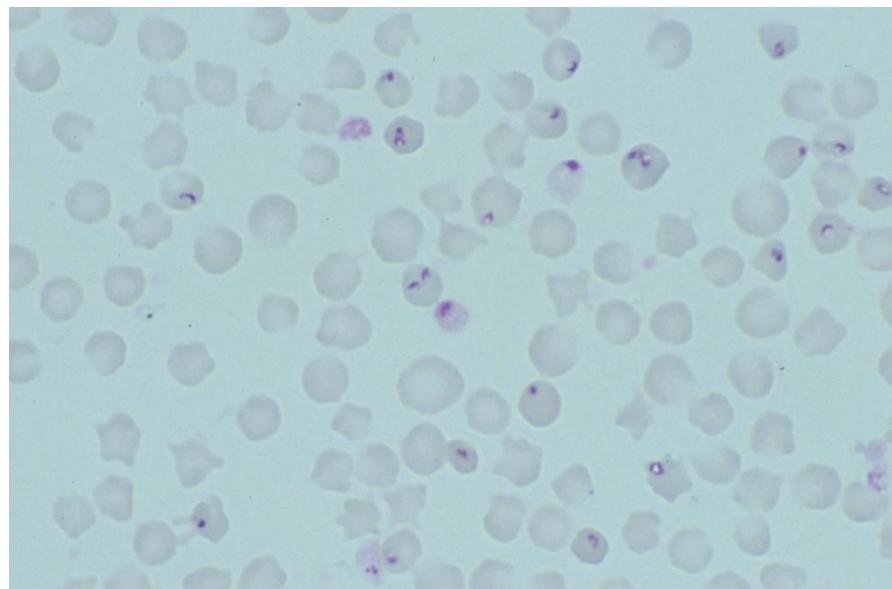
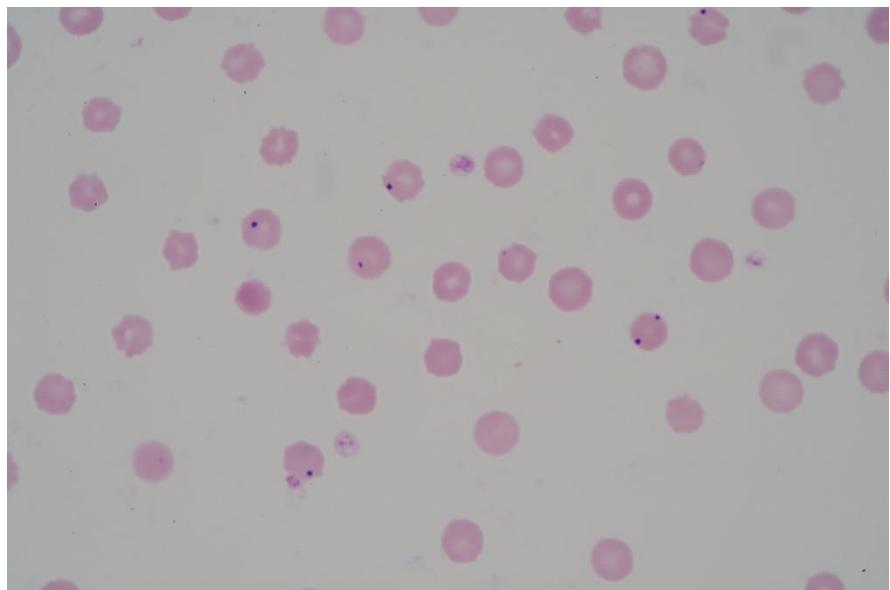


図2 *Babesia bovis* (ウシの血液塗抹標本)(中村義男原図)



1-14 アナプラズマ症

図1 *Anaplasma marginale* (ウシの血液塗抹標本)(中村義男原図)

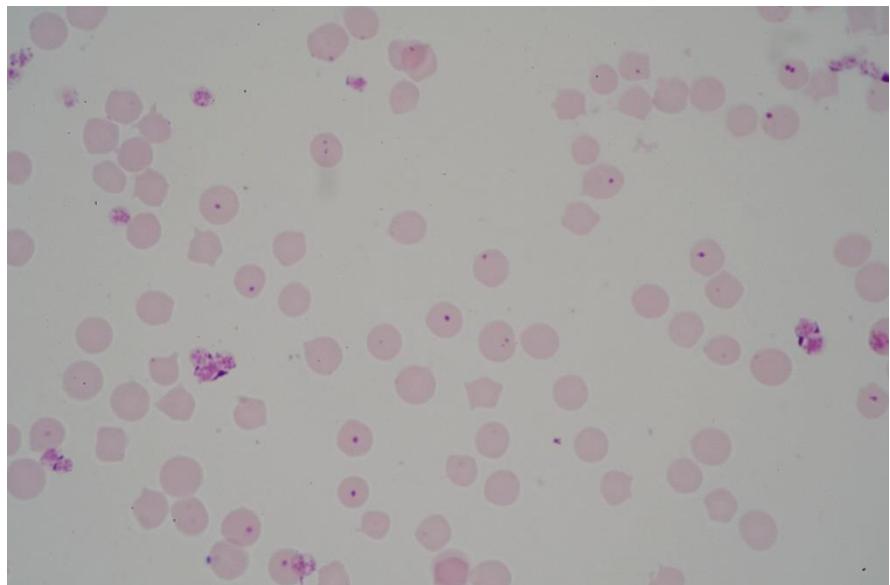
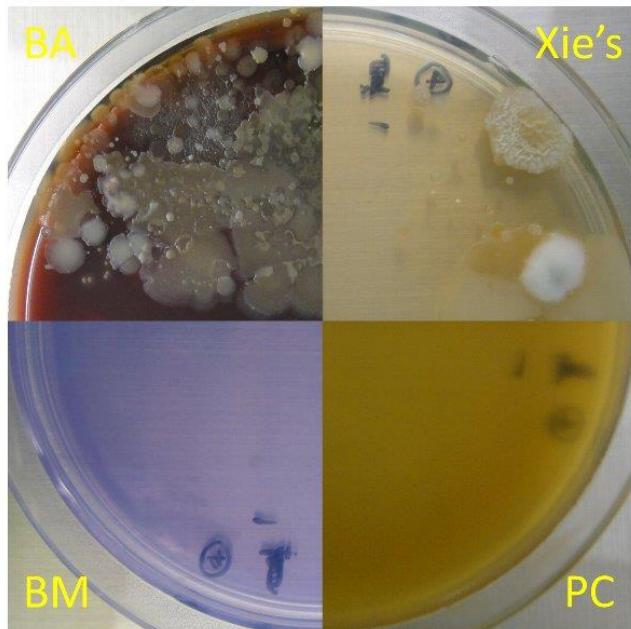
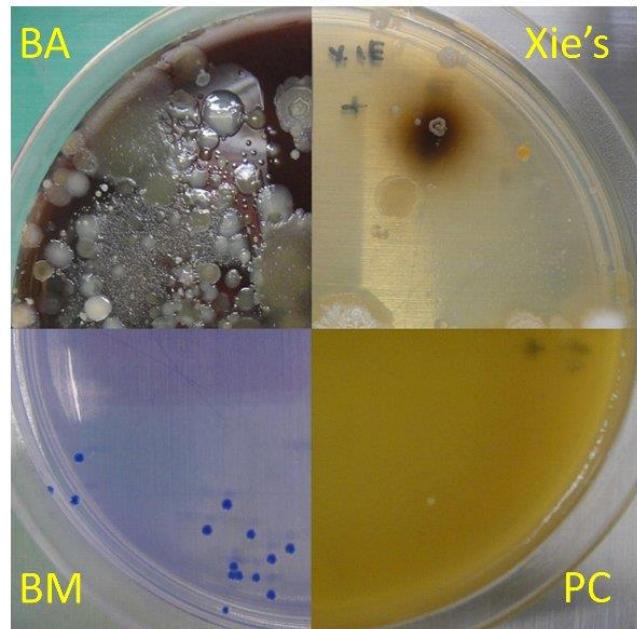


図2 *Anaplasma centrale* (ウシの血液塗抹標本)(中村義男原図)



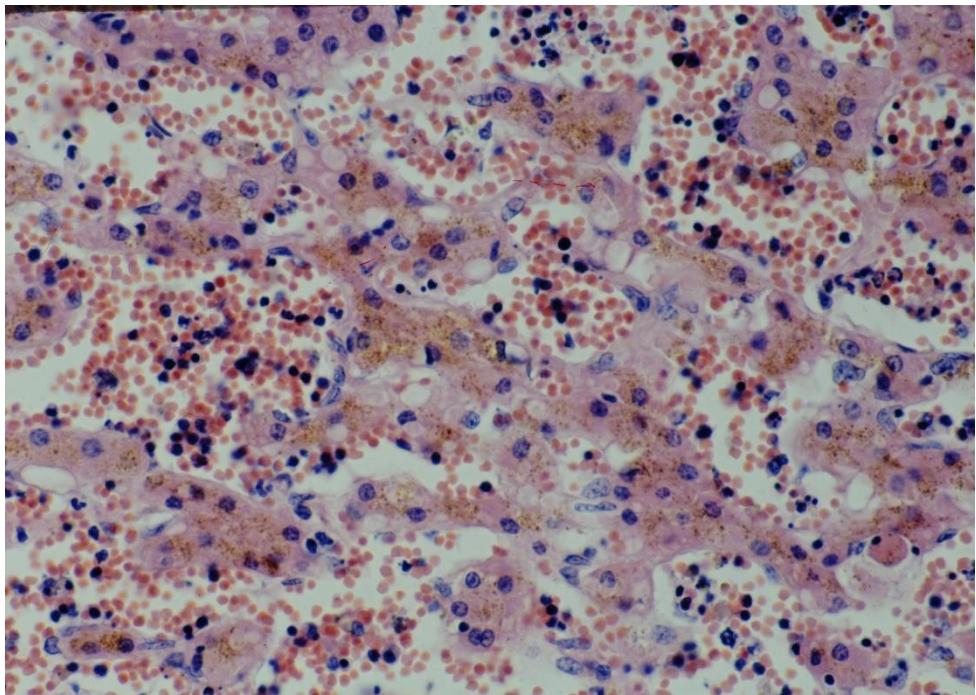
(a)



(b)

## 1-16 鼻疽

図3 異なる培地を用いて細菌培養を実施した際の外貌比較



1-17 馬伝染性貧血

図2 急性型の症状を示したウマの肝臓にみられるヘモジデリン沈着と出血(明石ほか編, 2014)



図3 急性型の症状を示したウマの脾臓(明石ほか編, 2014)

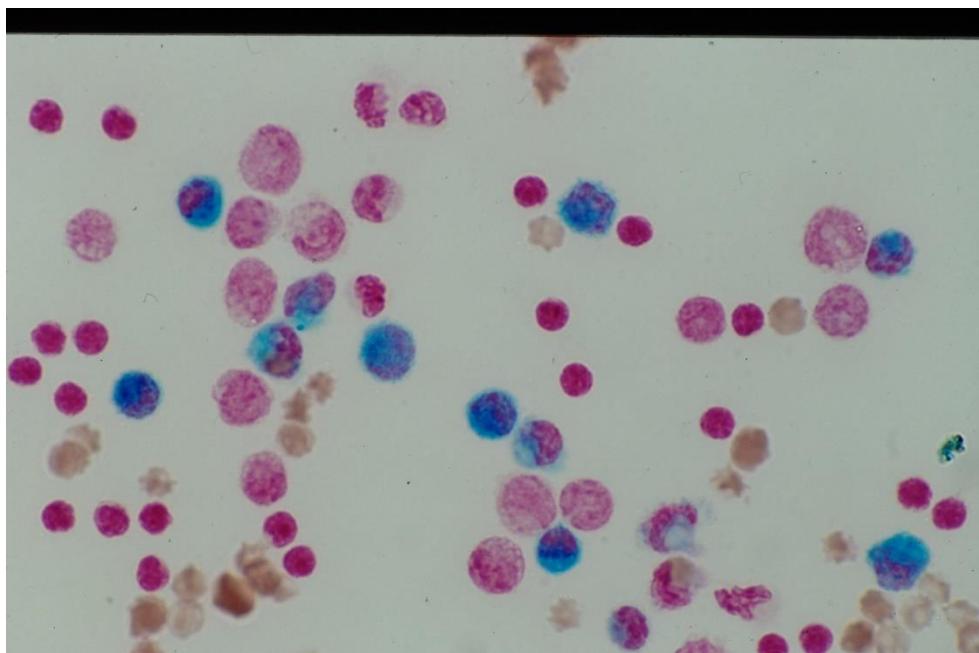


図4 末梢血中に検出される担鉄細胞。末梢血白血球の塗抹を鉄染色して観察する(明石ほか編, 2014)



動物の感染症

図5 慢性型の症状を示したウマの肝臓の断面

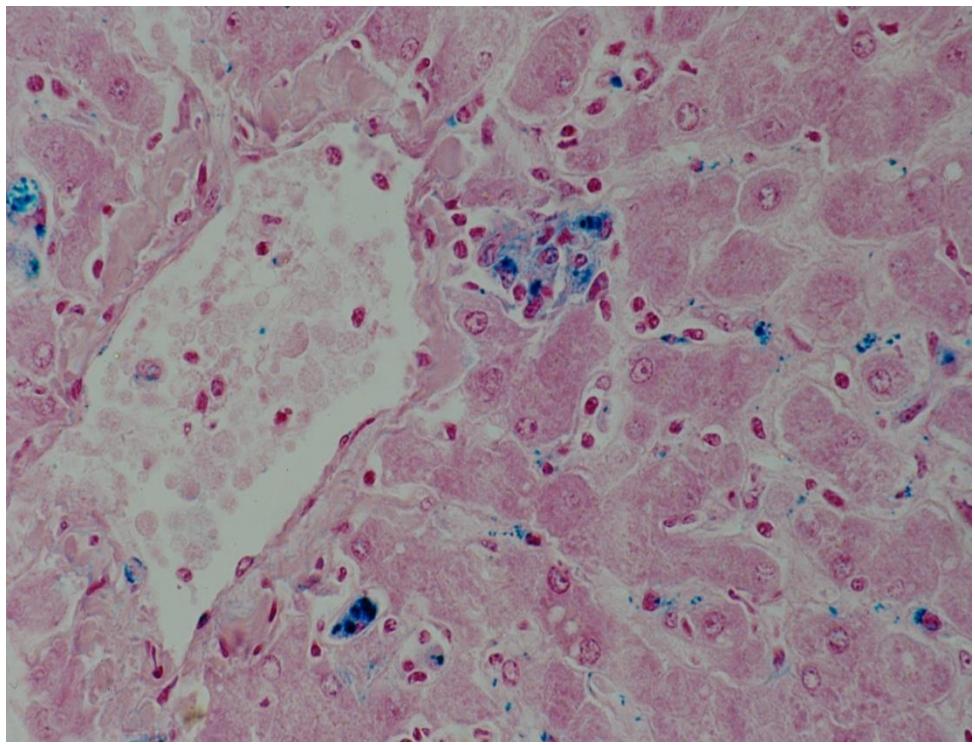
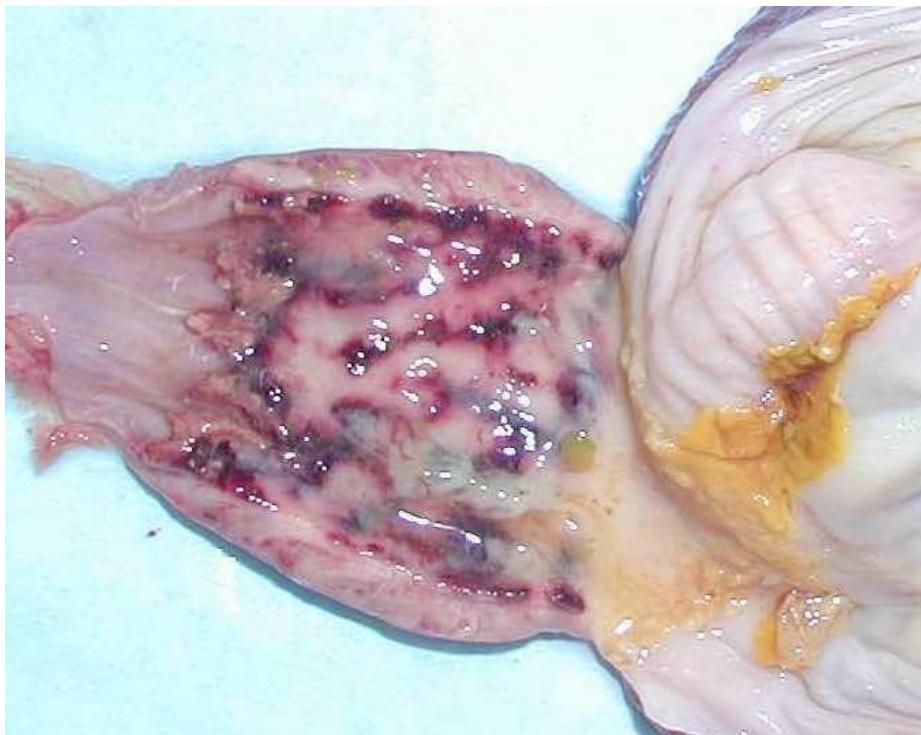


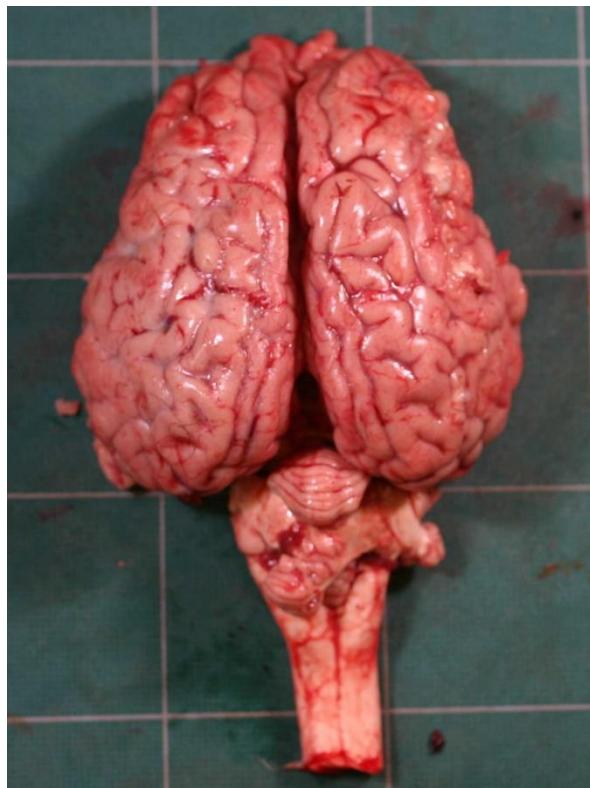
図6 鉄染色で陽性となった肝組織



1-25 ニューカッスル病／低病原性ニューカッスル病  
図5 NDウイルス病原性株感染鶏における腺胃の出血



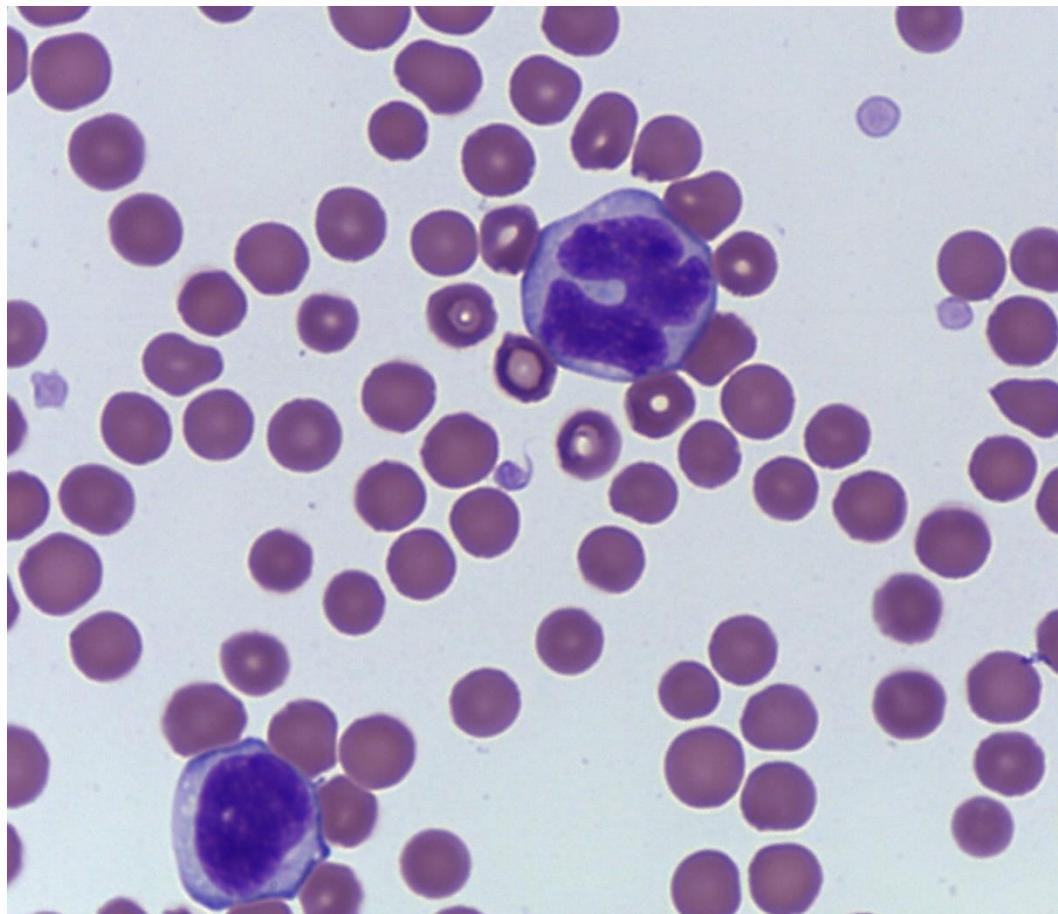
2-5 ランピースキン病  
図1 ランピースキン病の皮膚病変



2-6 牛ウイルス性  
下痢  
図1 小脳低形成



図2 腸管の出血

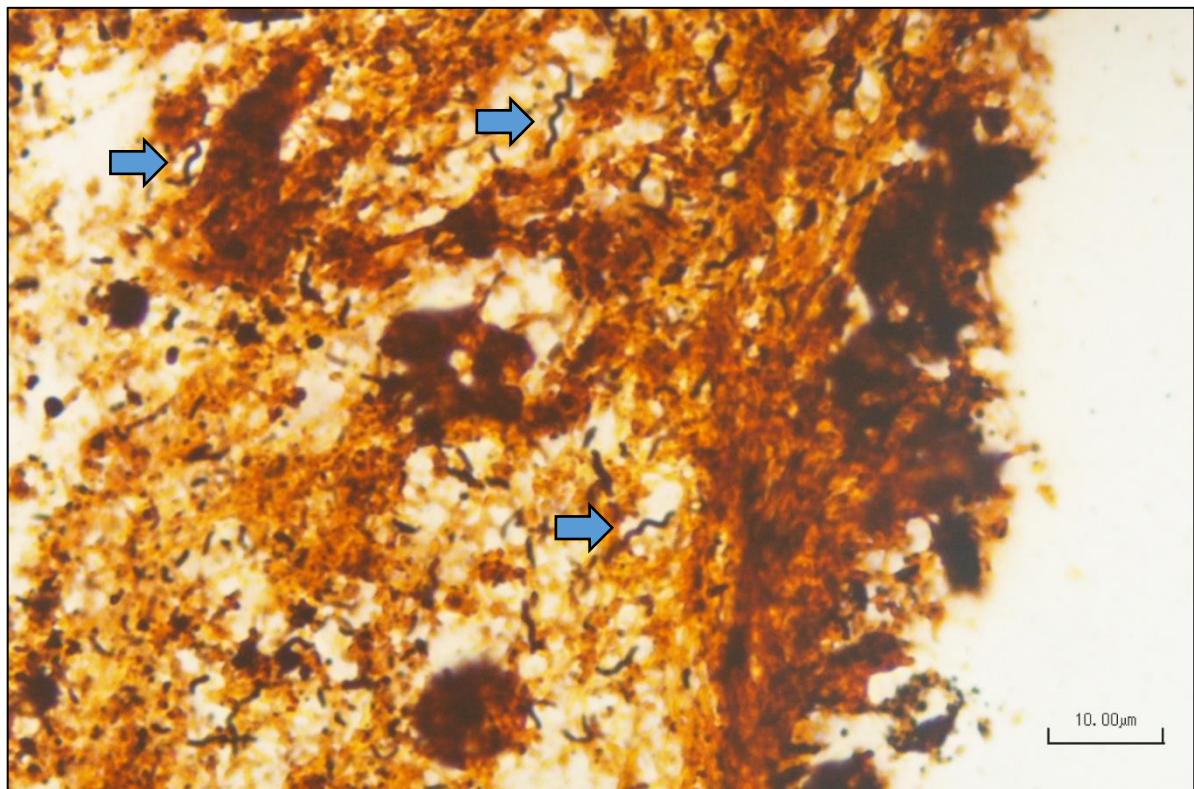


2-8 牛伝染性リンパ腫  
図2 末梢血腫瘍細胞



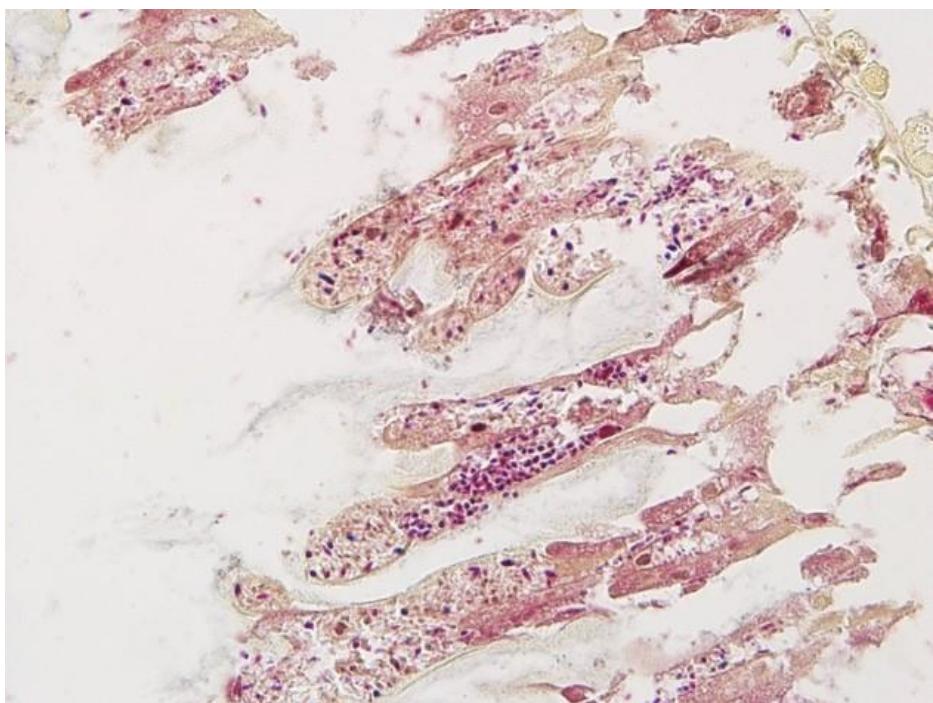
2-29 野兎病

図1 感染ノウサギの脾臓の断面(ホルマリン標本)



## 2-51 豚赤痢

図1 豚赤痢発症豚の結腸ワーチンスターリー染色像  
粘膜表層の滲出物のワーチンスターリー染色では、矢印  
のような大型スピロヘータを確認(鹿児島県提供)



2-69 ノゼマ症

図1 ミツバチの中腸上皮細胞に寄生する  
*Nosema ceranae*

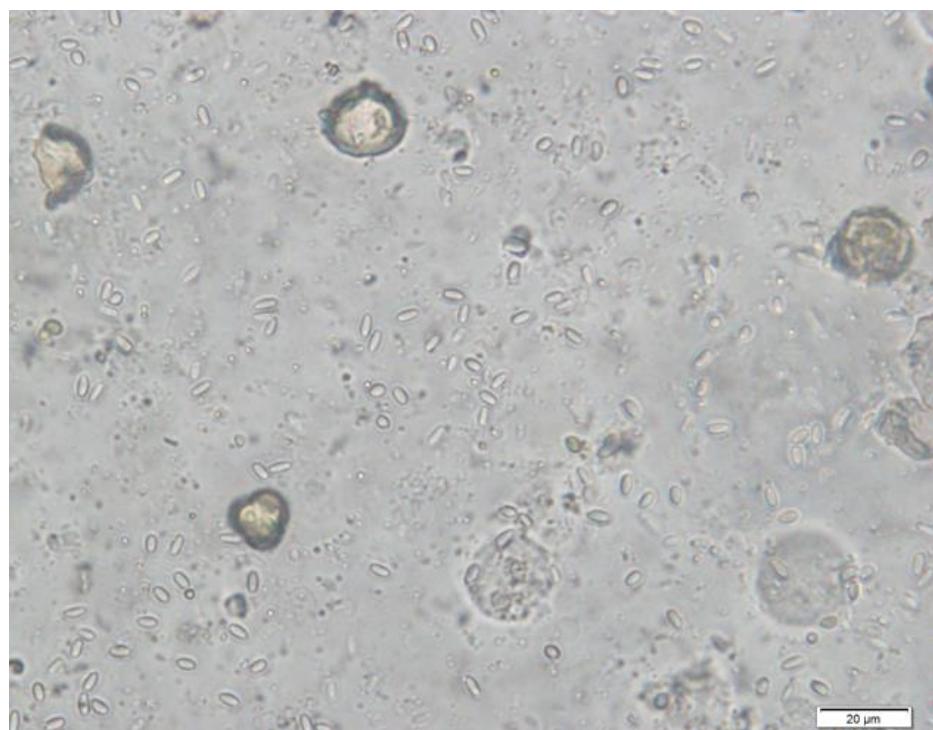


図2 ミツバチの中腸内容物に検出された  
*Nosema ceranae*の胞子